

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2012-201114(P2012-201114A)

【公開日】平成24年10月22日(2012.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2012-043

【出願番号】特願2012-45240(P2012-45240)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/16 (2006.01)

B 4 1 J 2/045 (2006.01)

B 4 1 J 2/055 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 103H

B 4 1 J 3/04 103A

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月25日(2015.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクジェットプリントヘッドであって、

ジェットスタックであって、

複数の圧電素子と、

隣接する各圧電素子間の空間であって、隣接する圧電素子間の各空間が感光材料で充填される空間と、

前記複数の圧電素子へ付着されるダイヤフラムと、

前記ダイヤフラムへダイヤフラム付着材で付着されるボディプレートとを備えるジェットスタックと、

前記感光材料へ付着されかつ複数の電極を備えるプリント基板と、を備え、

前記複数の電極の各々は前記複数の圧電素子のうちの1つへ導体で電気的に結合され、

前記複数の圧電素子の各々は上面を有し、

各圧電素子の各上面の全体は、前記感光材料によって覆われておらず、

前記感光材料は、前記プリント基板、前記ダイヤフラム、及び前記複数の圧電素子に物理的に接觸しているインクジェットプリントヘッド。

【請求項2】

前記感光材料はクロスリンクされたネガ型フォトレジストである、請求項1に記載のインクジェットプリントヘッド。

【請求項3】

前記感光材料はポジ型フォトレジストである、請求項1に記載のインクジェットプリントヘッド。

【請求項4】

プリンタであって、

ジェットスタックであって、

内部に複数の開口を有するダイヤフラムと、

前記ダイヤフラムへ付着される複数の圧電素子と、

前記ダイヤフラムへダイヤフラム付着材で付着されるボディプレートと、隣接する圧電素子間の感光性侵入型層とを備えるジェットスタックと、

前記感光性侵入型層へ付着されかつ複数の電極を備えるプリント基板であって、各電極は個々の圧電素子と電気結合されるプリント基板と、

前記プリント基板、前記感光性侵入型層、前記ダイヤフラム及び前記ダイヤフラム付着材を介して延びる複数の開口と、

前記プリント基板へ付着されるマニホールドと、

前記マニホールドの内面及び前記プリント基板の表面によって画定されるインクリザーバとを備え、

前記複数の圧電素子の各々は上面を有し、

各圧電素子の各上面の全体は、前記感光性侵入型層によって覆われておらず、

前記感光性侵入型層は、前記プリント基板、前記ダイヤフラム、及び前記複数の圧電素子に物理的に接触している、プリンタ。

【請求項 5】

前記感光材料はクロスリンクされたネガ型フォトレジストである、請求項4に記載のプリンタ。

【請求項 6】

前記感光材料はポジ型フォトレジストである、請求項4に記載のプリンタ。

【請求項 7】

前記感光性侵入型層は、感光性エポキシ、感光性ポリイミド及び感光性ポリベンゾビスオキサゾール(P B O)より成るグループから選択される物質である、請求項4に記載のプリンタ。